

【目指す学校像】

- ・ 楽しく感動のある学校
- ・ 安全安心に生活できる学校
- ・ 教育環境の整ったきれいな学校
- ・ 保護者・地域住民に信頼される開かれた学校

# かけはし

園部中学校だより

2022. 2. 3

【目指す生徒像】

- ・ 主体的に学び教養のある生徒
- ・ 心豊かで、礼儀正しい生徒
- ・ 心身を鍛えがんばりのきく生徒
- ・ よく働きの為に奉仕する生徒

## 試練の冬を希望の春に

早いもので、新年も1ヵ月が経過し、2月となりました。「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」という言葉があります。1月は正月休みがあり、2月は28日と短く、3月は年度末で慌ただしいということで、1月から3月まではあっという間に過ぎてしまうことを表しています。1月を振り返ると、本当にあっという間に過ぎてしまいました。2月は日数が短いのに祝日もあるので、気がついた時には3月になってしまいそうです。2月を迎え、改めて気を引き締め、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

和暦では、2月を如月（きさらぎ）と言ひ、2月3日を節分、2月4日を立春としています。暦の上ですが、ようやく春がやってきます。今年の冬は、雪が降った日もあり、例年に比べ寒さが一段と厳しいように感じます。まだしばらくは、路面凍結等への注意が必要ではないかと思ひます。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大（第6波）に伴い、現在、**茨城県全域に「まん延防止等重点措置」が適用**されており、こちらも大変厳しい状況になっています。感染症対策と寒さ対策の両方をしっかり行って、この厳しい冬を健康で元気に乗り越えていきましょう。「冬来りなば、春遠からじ（ふゆきたりなば、はるとおからじ）」ということわざにもあるように、寒く厳しい冬が来たということは、温かい春が目の前まで来ています。園中生一人一人が寒さに負けず、自分の進むべき目標を真っ直ぐ見すえ、目の前の試練を乗り越え、その先にある自分が納得できる春を迎えてほしいと思います。特に3年生は、私立高校の受験を終え、いよいよ県立高校の入試が目前に近づいてきました。まさに試練のときですが、これまで自分が準備して取り組んできたことを信じて、持てる力を出し切ってください。不安は受験生の誰もが抱えているはずで、自分だけではありません。体調を万全にして、気持ちを落ち着かせて平常心で臨んでほしいと思います。

中国のことわざにも「**人事を尽くして、天命を待つ**」というのがあります。辞書には「人として出来るかぎりのことをして、その上は、天命に任せて心を労しない」と書いてあります。この言葉は、決して「神頼み」の言葉ではありません。自分の願いや目標に向かって、日々ベストを尽くしていけば、着実に前進し必ず実を結ぶはずだということです。「**簡単にあきらめず粘り強い努力**」を続けていけば、その先に自分の歩む道が拓けます。1・2年生の皆さんも3年生が努力している姿を見て、勉強や部活動等、努力を継続することで、来年度以降への飛躍につながることを学んでほしいと思います。2年生は1年後、1年生は2年後の姿を想像して、今の自分を振り返り、日々の学校生活を大切に、そして真剣に過ごしてください。

## 不審者対応訓練

2月1日（火）、石岡警察署のスクールサポーターを講師に迎え、不審者対応の避難訓練を実施しました。訓練は本番さながらに行われ、子どもたちは、真剣に取り組んでいました。大変実のある訓練となりました。いざというときに落ち着いて行動できるよう、日頃から不審者への対応を意識して生活することを心がけてください。



## 訪問型中学校説明会

1月20日（木）・21日（金）、園部中学校区の園部小と東成井小を本校の生徒会役員が訪れ、4月から新入生となる6年生を対象に、動画を視聴してもらいながら、中学校の学習や部活動などについて説明を行いました。小学生から「園部中学校の様子がわかってよかった」と大変好評を得ました。

